小山市市民活動センター　コミュニケーションペーパー
おやま～る
15号
2022年10月

おやま～るの一言

今回からコミュニケーションペーパーのデザインが変りました。「親しみを感じる＆分かりやすい」デザインを意識しました。

もくじ

・市民活動センターからのお知らせ
10月と11月の催事
・登録団体紹介
・ワーカーズコレクティブ
たすけあい大地
・制服バンク おやま
・リレーコラム
「私の歩んできた道」

リレーコラム

私の歩んできた道

私は小山市ボランティア支援センター運営委員として、平成18年9月から委員会が解散する平成27年3月までその運営に携わった。令和2年4月からは指定管理を受けている「ゆめ評定」の理事として再び関わるようになった。これまで一番印象に残っているのは、平成23年3月、東日本大震災時の避難所となった県南体育館での活動である。1か月半、一般ボランティアの受付や支援物質受付、被災者の食事支援、子ども達の学習支援などを行なった。毎日交代で来る県や市の行政の人たちと異なり、継続的に援助でき被災者から頼りにされた。その翌年、小山市・下野市・野木町新規採用職員研修に「避難所でのボランティア活動について」と題し、将来を担う職員に講話できたことはいい経験となった。

私は40数年前、仕事以外に社会的関わりを持ちたいと思い、小学生の子ども2人を連れて手話講習会に通った。子ども達にとって毎回大人に混じっての2時間は退屈だったようだが、障害のある人もそうでない人も分け隔てなく見る目が育ったようである。その子ども達も親になり、孫達にもその気持ちは受け継がれている。以前、夫と共に聴覚障がい者同士（韓国人と日本人）の結婚式で仲人を務めたことがある。韓国語通訳を小山高専の留学生に、手話通訳を私が行った（日本の手話は韓国の聴覚障がい者に70%通じる）。結婚式で聴覚障がい者の世界に触れた留学生が感動し手話サークルに入った。続いて後輩のスリランカ、マレーシア、カンボジアの留学生も習い始めた。特にスリランカの学生は「全国手話スピーチコンテスト」で最優秀賞を受賞した。私が主宰していた手話サークルは「いつでも、どこでも、だれでも手話が使える街づくり」を目指し今日に至っている。勤務した高校では部活動として手話部を創設した。また会社や病院、勤労福祉会館、定時制高校、社会福祉協議会など小山市内のみならず他市町から手話講座の講師依頼が数10年続いた。教える方も教わる方も日中フルタイムで仕事をしてからの講座で帰宅は22時であった。各職場では必要に迫られ手話講座を依頼してきているので、とても講師を断りきれなかった。

私の趣味はサイクリング。小山市のサイクリングクラブでは、毎年視覚障がい者にサイクリングの参加を呼びかけ真岡井頭公園にあるタンデム車（２人乗り自転車）で私たちクラブ員と共に楽しんでいる。タンデム車の前にはクラブ員が、後ろは目の見えない人が、共にペダルを踏む。風を切るサイクリングの醍醐味に視覚障がい者はとても感動していた。ここ2、3年コロナ禍で交流できないのが残念である。

ボランティア活動は家族の理解と支援があってこそ続けることができる。そしてなによりもボランティアは自分自身が楽しみながら人と関わり、自分を高めることができると確信している。「経験に勝る財産なし」と言われるように私の今までの“生き方”を活かし、小山市がさらに発展できるよう努力していこうと思っている。

（ゆめ評定 副理事長　松村 博子）

コミュニケーションTOPICS

早いもので下半期に入りましたね。
おやま～るでは、現在、ボランティア活動、地域づくりなどに主体的に取り組んでいる団体や個人と、これからボランティア活動や地域づくりをしたい方のサポートだけでなく、出会いも重視していきます！

10/29（土）おやま～る de ダイアログ

5/29（日）「利用団体・登録者全体会」にご参加いただいた方々ありがとうございました。今回のテーマは、「活動をもっと楽しく活性化させるには」です。現在おやま～るで活動されている方及び社会貢献に関心がある皆さんと意見交換したい方など多くの方のご参加をお待ちしています！

5/29「団体・利用登録者全体会」の様子

日時　｜10/29（土）9:30～12:30
場所　｜おやま～る研修室

10/23（日）「ボランティアしたい人、あつまれ！」

「西口まつり」の開催に合わせて、ボランティア団体等の活動を知ってもらい、交流する場を設けます。多様な団体がお待ちしております！
気になるボランティア活動に出会えるかも!?
是非、お気軽にお越しください！

～～参加団体～～
＊参加団体は、増減する可能性がございます。
最新情報はHPに随時アップします。

○おやま防災：初めての隊員ミーティング
○テーブルde遊ぼう家：楽しくゲームで交流
○芳姫の歴史を語る会：芳姫の歴史を語ります
○手話サークル彩：楽しい手話体験
○小山傾聴ボランティア協議会
：やさしいせかい体験
○NPO法人日本メディカルアロマテラピー協会
：アロマテラピーについて
○地域協力ボランティア同好会UN-UNI
：若者の地域貢献について知ろう

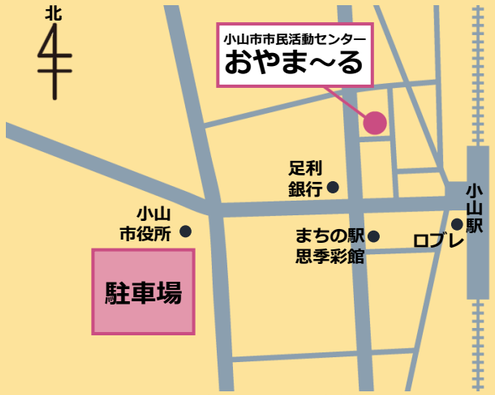
日時　｜10/23（日）10:00～14:00
場所　｜おやま～る研修室

企業×NPOに力を入れていきます！

環境問題や少子高齢化など、私たちは多くの課題に直面しています。個の力では解決が困難な課題を、地域資源を活かしながら、協働と創意工夫の力で解決していくことが求められます。

地域で活動するNPOでは、取り組んでいる課題を解決するために、メンバー集め、運営資金集め、企画実行など様々な要素が必要となります。
課題に対する想いを持って活動する中で、実は、企業と力を合わせることで課題解決に近づくこともあります。

おやま～るでは、イベントの機会を通して、NPOと企業のまちづくりを促進していきます。
まずは、10/16「未来そうぞうダイアログinおやま～る」を開催！



おやま～る北側の駐車場利用は、高齢の方や妊婦、幼児連れの方、障がいをお持ちの方、大きな荷物等がある方に限定させていただいています。
一般の方は市役所の駐車場をご利用ください。

地域見える化情報庫

今、わが国の実に7人に1人の子どもが貧困状態にあるといわれています。「こどもの貧困」とは、相対的貧困状態にある18歳未満の子どもの存在及び生活状況のことを指します。小山市の小学5年生と中学2年生全員を対象にした調査によると、等価可処分所得の中央値は275万円で、この調査における小学5年生と中学2年生の貧困率は10.2%と推定されました。小山市の子どもの貧困対策は、6つに分かれています。①早期発見のための取り組みの強化②生活支援の充実③教育支援の充実 ④就労支援の充実⑤ 経済的支援の充実⑥相談・支援・連携体制の整備の強化。子どもたちの生活と未来を地域で守っていきたいですね。

地域見える化情報庫は、社会課題とそれに対する市や団体の取り組みをまとめた情報です。HPに記事を掲載しております。多目的室には20テーマの新聞の切り抜きファイルがあります。

小山市市民活動センター「おやま～る」（指定管理団体：ゆめ評定）
〒323-0025
栃木県小山市城山町3-7-5　城山・サクラ・コモンビル2階
開館時間　9：00～21：00
休館日　年末年始（12/29-1/3）
Tel　0285-20-5562
Mail　info@oyamaru.net
HP　https://oyamaru.net
おやま～るHPはこちら

市民活動センターからのお知らせ

10月と11月の催事

小山市市民活動センター催事は
・HPの申し込みフォーム
・電話(0285-20-5562)
・来館にて受け付けております。

事業活動×地域貢献　未来そうぞうダイアログinおやま～る

協働することで、地域課題解決に近づくことができます。ダイアログ（対話）を通して、持続可能な地域社会の実現に必要なことを『想像』し、『創造』に向けたアクションになる3日間！

●Day１（Day１とDay２は同じ内容です）
日　時｜10/16（月）13:30～16:30

●Day２
日　時｜11/5（土）18:00～20:30

場　所｜おやま～る研修室
定　員｜各回30名程度（申込必須）
参加費｜無料
内　容｜『持続可能な事業活動とは？」
『SDGsアクションカードゲームX』
共　催｜ほけんプロジェ

いつもの書類をパソコンで作れるようになろう！
市民活動・自治会活動のための資料作成講座

総会資料や決算報告書などの作成でお困りの自治会活動・市民活動で活動する方向けの全8回講座。

場　所｜おやま～る研修室
参加費｜無料
講　師｜渡邊吉秀氏（小山市ITボランティア）
持ち物｜パソコン（Windows10、Excel・Word）USBメモリー
内容問い合わせ｜watton.2.itv@gmail.com
（小山市ITボランティア　渡邊吉秀氏）
共　催｜小山市ITボランティア

●１回目　年間決算報告書の準備とは
日　時｜11/5（土）13:30～15:30（終了後相談会あり）

●２回目　現金収納帳について①
日　時｜11/12（土）13:30～15:30（終了後相談会あり）

●３回目　現金収納帳について②
日　時｜11/19（土）13:30～15:30（終了後相談会あり）

シニア・初心者向けスマホ勉強会

スマホの使い方を少人数でゆっくり学びます。勉強会の後には相談会もあります。

場　所｜おやま～る研修室
参加費｜無料
主　催｜一般社団法人カゼトツチ
共　催｜小山市市民活動センター
定　員｜各回6名(申込必須)
持ち物｜普段使用しているスマホ
（お持ちでない方場合はご連絡ください）

日　時｜10/6　（木）9:00～11:15 基本編（電話のかけ方、カメラ・動画の使い方など）
10/13（木）9:00～11:15 応用編（文字の入力方法、LINEの使い方など）
10/27（木）9:00～11:15 行政編（マイナンバーカードの申請方法など）
11/24（木）9:00～11:15 基本編（電話のかけ方、カメラ・動画の使い方など）

相談会は、11:30～12:30に開催します。相談会の参加をご希望の方は、申込みの際にその旨お伝えください。
＊この勉強会は令和4年度デジタル活用支援推進事業の一環として実施しています。12月以降も1月まで開催します。

ボランティアを目指す方のための傾聴初級講座

誰かに話を聴いてもらうと人は生きる力が湧いてきます。心に寄り添う傾聴を学び、一緒にボランティアに出かけてみませんか。

日　時｜11/6（日）9:30～12:00
場　所｜おやま～る研修室
定　員｜30名（申込必須）
参加費｜無料
講　師｜黒川貢氏
（栃木県傾聴ボランティア連絡協議会）
共　催｜小山市社会福祉協議会
小山市傾聴ボランティア協議会

ギャラリー＆トークセッション
「まちづくりと環境芸術」

まちかど美術館との共催で「まちづくりと環境芸術」のトークイベントを開催します。当日、おやま～るFacebookで生配信します。
①ギャラリートーク
「循環型社会の中での環境芸術について」
②セッション「まちづくりとアートの役割」

日　時｜10/30（日）13:00～15:50
場　所｜おやま～る研修室
参加費｜無料
配　信｜おやま～るFacebook
共　催｜まちかど美術館

教えて！！あなたの団体活動

登録団体紹介

ワーカーズ・コレクティブ　たすけあい大地

来年3月に団体を閉じることになった「ワーカーズ・コレクティブたすけあい大地」を紹介します。22年間、地域の中で「たすけあい」「ふれあい」「ささえあい」を大切にし、生活支援サービスをしてきた想いに触れて頂ければと思います。

当団体の特徴は、メンバーで出資、運営、労働を行う「協同労働」で事業をしていることです。「生活クラブ生協」の組合員に向けて行う「たすけあい学習会」に参加した中手さんは、たすけあいの大切さを知り、2000年に3人で設立、3年後にNPO法人を獲得しました。

「まちかど美術館」は市役所前の角にあります

移送サービスの様子

現在、事業は４つあります。①「生活支援サービス」は、病気などにより自身では困難になった家事などを2人以上でサポートします。初回のコーディネート（相互対話）は、真のニーズを知るための大切な時間です。②「移送サービス」は、ハンディキャップを持つ子どもたちの学校送迎をしています。③「軽度生活援助サービス」は、65歳以上の高齢者のみ世帯に対して支援しています。④市委託事業「まちかど美術館」は、地域の人が文化とふれあうことのできる場所です。

今後は、メンバー各々が「たすけあい」の想いを他の形で還元していきます。地域の「たすけあい」活動は必須である一方、団体に継続する力がなくなれば終息してしまいます。現代に合う共同社会を次世代が作り出すことを願っています。

代表　中手 淳子さん

制服バンクおやま

「制服バンクおやま」は、不要になった制服や学校用品を預かり、必要とする家庭に定価1割程度で譲渡するリユース活動をしている団体です。元々、城南地区で活動をしていましたが、対象を市全域の子どもたちに拡大して「制服バンクおやま」を立ち上げました。預かった制服はきれいな状態で渡せるようにメンバーが補修しています。

市内の中学校に3月末から4月の間、回収BOXを設置して制服を集めてきました。今年4月までに初めて譲渡会を行い、20組に29点を譲渡できました。回収した制服に応援メッセージが添えられていることや譲渡の際に「すぐに用意してもらい助かります」といった言葉をもらえることも活動の励みになっています。

みなさんから提供された制服とランドセル

11月譲渡会のお知らせ
【日時】11月19日（土）12:00～15:30
【場所】小山市東出張所

毎月第３木曜日のミーティングの様子

当初は、制服のみを想定していましたが、部活動用具やランドセルなど幅広い学校用品の提供がされています。昨年は「ランドセルは海を越えて」の応募をし、20個のランドセルをアフガニスタンに届けました。今年8月時点で991点の制服や学校用品があるため、保管場所が課題となっています。

メンバー10人で「子育て世帯の経済的負担軽減」「物を大切にする心を養う」ことを目的に今後も活動していきます。11月19日に譲渡会を開催しますので、お気軽にお問い合わせください。

メールアドレス　seihuku0701@gmail.com　電話 080-5764-0701

代表　望月 晨子さん

コミペ「おやま～る」は小山市市民活動センターの登録団体（代表者）にお届けしています。また、小山市内の公共施設や栃木県内の中間支援センターなど市民活動に携わる方が出入りする場所に置かせていただいています。